

まほろば秦野通信

平成30年3月9日

タイトル	参加者募集 講演会：最期まで目一杯生きる ～在宅緩和ケア医が見た旅立つ命の奇跡～
When (いつ)	3月29日(木曜日) 午後2時～4時
Where (どこで)	秦野市文化会館(平沢82) 小ホール
Who (だれが)	講師：緩和ケア萬田診療所院長 萬田緑平氏 (在宅緩和ケア医として1400人以上の看取りに関った群馬県前橋市の医師)
What (なにを)	がんになってもその人らしく生き抜くとは? 「最期まで目一杯生きる」をテーマにした在宅での看取りについての講演会です。 講師は点滴やチューブに繋がれた病院ではなく、家で人生の最期を迎える支援をしている医師です。最期まで自宅で患者さんの望むように過ごされた患者さんご家族の生の声や映像には、たくさんの方のありがたい愛が溢れています。
Why (なぜ)	お元気であるときから、ご家族と自然な会話の中でご自身の最期について話し合えるよう、市民の方へ普及啓発をするため。
How much (予算)	参加費無料(講師交通費のみ)
過去の実績	平成29年9月に医療・介護関係者向けに実施した
今後の 取り組み	市民への在宅医療・介護について普及啓発を継続して行う。
ホームページURL	http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1519896061446/index.html
問い合わせ	秦野市高齢介護課 在宅高齢者支援担当 峰 電話(82)7394